

(款) 20衛生費 (項) 15環境対策費 (目) 5環境対策管理費

◎環境対策一般の経費

美化運動事業

【 環境保全課 】

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

生活環境: 環境にやさしい省資源・循環型社会を実現しているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 まちの美化を進め、良好な生活環境を保全向上させるため。

効果 落書き、散乱ごみがない美しいまちの形成が推進される。

【事業の内容】

(1) 美化運動事業

- ・ごみの散乱をされない環境づくりの施策を実施した。
- ・吸い殻のポイ捨てを防止するための路上禁煙指導員の配置や、年2回の全市一斉清掃を実施した。
- ・まち美化統一クリーンデー実施組織への奨励金の交付、まち美化推進協議会の開催、まち美化推進員によるキャンペーンを実施した。
- ・落書き防止の啓発活動、落書きの消去活動、通報、パトロール活動を実施した。
- ・路上喫煙の防止に係る条例施行に向けた準備を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

まち美化の推進(3-3-4-①)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,195	11,572	9,956		1,616
主な支出内訳				
・ 美化運動事業				
路上禁煙指導嘱託員報酬 3人				1,836
まち美化推進協議会委員報酬 14人				296
まち美化清掃活動奨励金				1,240
まち美化推進員報償費				260
路上禁煙指導嘱託員及び指導職員費用弁償				291
清掃用具等消耗品費				801
アダプト活動看板作成業務委託料				131
路上禁煙啓発用シート作成業務委託料				895
路上禁煙各種看板作製及び設置業務委託料				1,089
自立型路上喫煙禁止区域標示板作製及び設置業務委託料				1,050
路上喫煙禁止区域等標示板作製及び設置業務委託料				807
放置自転車禁止区域一体型標示板作製及び設置業務委託料				430
路上禁煙啓発用マグネットシート作製業務委託料				210
路上禁煙啓発用メッセージボード作製業務委託料				200
路上禁煙啓発用横断幕作製業務委託料				118

平成21年度事務事業評価シート

事務事業 No./名称	■サービス部門 環境-13 美化運動事業 □支援部門						
事務事業 単 位	ザイムス コード及び 個別事業 名	588 美化運動事業					
		1000 美化運動事業					
主管課	環境保全推進課(環境保全課)	関連課					
分野名	生活環境						
目標 (目標値)	まちの美化を進め、良好な生活環境を保全向上させる。						
人口等の データ	データ区分	20年度	19年度	18年度	備 考		
	人 口	176,484人	175,902人	175,051人	・各年4月1日		
	世 帯 数	77,430世帯	76,536世帯	75,611世帯			
運営資源 状 況	決算値	9,956千円	6,136千円	5,136千円			
	(国・県)						
	(負担金等)						
	(一般財源)	9,956千円	6,136千円	5,136千円			
	人員配置数	3.5人	3.5人	3.5人			
	人件費	31,215千円	31,678千円	31,232千円			
事務事業 運営経費	協働の パートナー						
	総事業費	41,171千円	37,814千円	36,368千円			
	市民1人当 りの経費	233円	215円	208円			
	対象者1人 当りの経費						
20年度事務事業の変更点(新規・廃止・縮小した個別事業)/事業仕分けの視点による妥当性の評価							
個別事業名	変更額(千円)	事業の変更点・変更理由			妥当性※		
						※妥当性の評価 ① 必要性なし ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どおり(鎌倉市)	
指 標	評価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(25年度)
発見した落書きの消去率 を増加させる	○	目標値		95%	97%	98%	99%
		実績値	92.30%	97.60%			
指 標	評価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(25年度)
吸い殻定点調査年度別 平均本数	△	目標値		300.0本	300.0本	250.0本	200.0本
		実績値	335.46本	360.8本			
指 標	評価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度( 年度)
		目標値					
		実績値					
指 標	評価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度( 年度)
		目標値					
		実績値					
評価 ◎:目標を達成 ○:目標に向かって前進している △:横ばい ×:後退している							
ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)							
団体名							

平成21年度事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) ①「歩行喫煙を控えること」としているクリーンかまくら条例による啓発には限界があり、吸い殻の散乱やたばこの煙による不快感など路上喫煙に対する苦情が多く寄せられていた。 ②第2次まち美化行動計画については、策定時に指標を設定したが、検証がされていなかった。また、落書きのないまちづくり行動計画については、実効性を高めていくため指標を設定する必要があった。
	創意・工夫・課題等の改善点 20年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) ①吸い殻の散乱防止を推進するため鎌倉市路上喫煙の防止に関する条例が制定された。このことにより全市的な路上喫煙防止の啓発活動が推進できることとなった。 ②落書きのないまちづくりを推進するため、市民活動団体との協働事業を平成21年度から開始できることとなった。
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) なし
	今後の方針(対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) なし

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	E:事業完了	A	改善の必要性 有
	第2次まち美化行動計画や落書きのないまちづくり行動計画に基づき、市民・事業者等への啓発を推進し、その活動を支援していく。また、市内全域で路上喫煙防止の啓発を進めていく。				
担当課長氏名:		環境保全課 比連崎 勝			

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	E:事業完了	A	改善の必要性 有
	市民、事業者、滞在者等との協働によるまち美化を推進していくとともに、路上喫煙防止の啓発をさらに進めていきます。				
担当部名	環境部	部長名	勝山 洋		